

「体育科 体づくりの運動遊び(小学校第1学年及び第2学年)」

【体づくりの運動遊び(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びでは、その行い方を知るとともに、手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。 ・多様な動きをつくる運動遊びでは、その行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しくできる体ほぐしの運動遊びや多様な動きをつくる運動遊びを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、工夫したりした楽しい遊び方を友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動遊びや多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

【器械・器具を使つての運動遊び(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・固定施設を使った運動遊びでは、その行い方を知るとともに、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下りを行うことができる。 ・マットを使った運動遊びでは、その行い方を知るとともに、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることができる。 ・鉄棒を使った運動遊びでは、その行い方を知るとともに、支持しての揺れや上がり下りぶら下がりや易しい回転をすることができる。 ・跳び箱を使った運動遊びではその行い方を知るとともに、跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りを行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定施設を使った運動遊びやマットを使った運動遊び、鉄棒を使った運動遊び、跳び箱を使った運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶら下がったり、逆さになったりするなどのいろいろな姿勢をして遊んだり、動物の真似をして腕で支えながら移動したり、転がったりするなど、器械・器具を使つての運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・器械・器具を使つたいろいろな運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・転がったり、跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

【走・跳の運動遊び(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・走の運動遊びでは、その行い方を知るとともに、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。 ・跳の運動遊びでは、その行い方を知るとともに、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走の運動遊びや跳の運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走の運動遊びや跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・かけっこやリレー遊びなどを行う際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ・かけっこやリレー遊びなどの勝敗を受け入れようとしている。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・走る場所に危険物が無いか、跳ぶ運動遊びをするときに、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

【水遊び(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・水の中を移動する運動遊びでは、その行い方を知るとともに、水につかって歩いたり走ったりすることができる。 ・もぐる・浮く運動遊びでは、その行い方を知るとともに、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びの簡単な遊び方、場を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水につかって動物の真似をしたり鬼遊びをしたり、いろいろな姿勢でもぐったり浮いたりするなど、水遊びに進んで取り組もうとしている。 ・水遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ・水遊びで使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・準備運動や整理運動をしっかり行う、丁寧にシャワーを浴びる、プールサイドは走らない、プールに飛び込まないなどの水遊びの心得を守っている。また、水遊びをする前には、体(爪、耳、鼻、頭髪等)を清潔にしている。

【ゲーム(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ボールゲームでは、その行い方を知るとともに、簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。 ・鬼遊びでは、その行い方を知るとともに、一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地を取り合うなどができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールゲームや鬼遊びの簡単な遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールゲームや鬼遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ボールゲームや鬼遊びをする際に、順番や規則を守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ・ボールゲームや鬼遊びの勝敗を受け入れようとしている。 ・ボールゲームや鬼遊びで使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・ボールゲームや鬼遊びを行う際に、危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。

【表現リズム遊び(小学校第1学年及び第2学年)の評価規準の設定】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・表現遊びでは、その行い方を知るとともに、身近な題材の特徴を捉え、そのものになりきって全身で即興的に踊ることができる。 ・リズム遊びでは、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする表現遊びやリズム遊びの簡単な踊り方を工夫している。 ・よい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・題材になりきって踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・表現遊びやリズム遊びに取り組む際に、誰とでも仲よく踊ろうとしている。 ・表現リズム遊びをする場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。